

### 自主性を育てる

子どもの健やかな成長を願うのは、親や社会全体の大人の誰でもが思うことです。子どもが健やかに育っていくためには、親の温かい愛情、子ども同士の様々なぶつかり合い、子どもをとりまく社会からの影響などのいろいろの要素があり、その中で子どもは育まれていくものです。

最近の家庭のしつけに対する調査（総理府青少年対策本部）などによると大切なしつけとして最初にあげられる項目は「子どもの自主性をのばす」が常に四割から五割の母親から言われています。

また、学校においても「子どもの自主性を育てる」ということは今の子どもにとっては、最も必要なことだと考えられ、生活、学習の研究の中心になっていきます。

ある学校の先生方に最近の子どもで自主性がなくて困ることの具体例をあげてもらいました。

教科指導より、生活指導で頭を悩ませている先生方

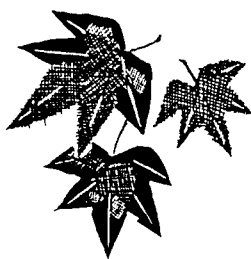
◎いわれないと教室の整理整頓ができない。常に注意していないと机の中に連絡のパンフレット、教科書、ノートなどをおしこんだままの子どもがいる。

◎忘れ物しても平気である。注意すると親が入りませんでしたと答えたり、親に電話をして忘れ物

を持ってきてもらう。（親が車で子どもの忘れ物を届ける）

◎日常の掃除ができない。

トイレ清掃の係の子どもが「先生トイレが汚れています。どうしたらよいですか。」と聞きにくる。校庭の草を取っていると「どこに捨てたらいいですか。」と聞きにくる。そうきんがしぼれなくて床を水でびしょりにしている。



◎すぐに親にむかえに来てもらう。雨が降ってきたので、むかえに来てほしい。荷物が多いのでむかえに来てほしいと電話する子ども（すこし雨が降ると子どもを車で送ってくる親）

◎宿題（課題）を出さないと家で勉強ができないという子どもなどがすぐに出てきました。これらの具体例から言えることは、すぐに親、教師をたよる過保護の子ども達、自分で自分の行動が判断できない子ども達（指示待ち現象などと言われている）の姿がうかんできます。

それでは自主性をのばすためには家庭や学校ではどんなことを子ども達に教えていったらよいかということになります。一口でいうと当然のことを当然のように教えようということです。子どもの毎日の生活を考えてください。

◎朝一人で起きれますか。（ある調査によると朝自分で起きる小学生は二人に一人しかいない）

◎時間がかかっても自分のことは自分でさせていますか。

◎後片づけの習慣をつけさせていますか。

◎甘やかさずに年そうおうの家庭の仕事を担当させていますか。

◎テレビは時間を決めて見ていますか。

このようなことができてくると自主性も身につけてきますので生活態度もしっかりしてきます。その結果、授業への取り組みもきちんとできるようになります。

子どもを育てるといことは大変なこと。多くの専門家の人たちが子どもを育てるためにはどんなよい方法があるかを考えています。子どもは、もって生まれた特性や育つ環境が千差万別、十人十色です。「これさえあれば」、

「これが一番よい方法」などというものは存在しないのかもしれない。将来立派な大人に育てるといふ目標に向かってもう一度子どもの毎日の生活をふりかえってみましょう。

### 婦人のための講演会



「いつも何かにとぎめいていよう」をテーマに、女優の藤田弓子さんを講師に迎え、講演会を開催します。

「自分大好き」、いくつになっ

### 青少年健全育成

#### 推進大会が開催されます

青少年が社会における自らの役割と責任を自覚し、広い視野と豊かな情操を培い、非行に陥ることなく、心身ともに健やかに成長することは、市民すべての願いであります。青少年健全育成運動の一層の充実と定着化を図るため、「全国青少年健全育成強調月間」にあたり、推進大会が開催されます。

市民の皆様のご参加をお待ちしています。

日時：11月8日（金）午後1時30分

場所：文化会館 大ホール

総務庁長官メッセージ披露

大会宣言

健全育成標語優秀作品表彰

中学生弁論発表

講演 日本YMCA広報室長

吉永宏先生

でも句、いつも始春期（※藤田さんの造語）など、自分の人生をこよなく愛し、それぞれの年代を明るく、精一杯生きてきた人生観を持ち、その人生哲学をベースにした講演は楽しく、価値ある教訓を含み、生きる勇気と知恵を与えてくれるものと思えます。

日時 11月19日（火）

午後1時30分～3時40分

場所 文化会館4階大ホール

主催 都留市・市教育委員会

連合婦人会

入場無料

### 夢あるまちづくりに

#### あなたも参加してみませんか

### 夢を創る会



夢のある豊かなふるさとを創ろうと発足した『夢を創る会』では、会員を募集します。「思いやりの心、感謝の心、奉仕の心」をモットーに住民の夢を創造する活動を展開して行く予定です。

明るく住みよい、ふるさとづくりを賛同していただける方の参加をお待ちしています。

問合先

つる一〇一五

佐藤 雅英

（43）5146